



木造軸組工法（建築中）

古くは、近くで調達できる木材を使って伝統的な建築が普及してきました。近年、雪害や地震災害から建築基準も見直された木造住宅の建築が進められています。

### 県産杉の横架材って何？

横架材とは住宅の構造材に当たります。柱など縦（垂直）に使う部材に対し、梁や桁など横（水平）に架ける部材を横架材と言います。



# おしえて！県産杉横架材の魅力

《品質の確かな信頼性のある「認証ふくい県産材」》

## なぜ、県産杉の横架材利用をすすめているの？

福井県では戦後、植えられて横架材などに適した杉が多くあり、米マツなどの外材から県産材への利用転換を図る目的で、製品の信頼性を高めるため、グレーディングマシンを使用して強度や含水率を印字した品質の確かな県産杉横架材の利用拡大を進めています。



グレーディングマシンと横架材

## 県産杉材を使った横架材とは、どのような大きさのもの？

胸高直径 35 センチ以上、樹齢でいうと約 60 年以上のものになります。多少節があっても適材適所で梁や桁などに使われ、横架材に利用できます。また、枝打ちなど手入れの行き届いた節のない化粧材は杉独特の美しい光沢や色合いがあります。



横架材の赤身

## 「認証ふくい県産材」の横架材は、どのように作られているの？



認定市場（認証ラベルを貼った丸太）

認定市場の「認証ふくい県産材」は、福井県木材トレーサビリティ認証制度を利用し生産しています。丸太一本一本に認証ラベルを貼って、原木から製品の販売までデータ管理しています。平成 25 年度から認定市場と認定製材工場（JAS）が連携して一定の基準をクリアした製品を生産して、工務店等に出荷しています。



印字された横架材



認定市場



杉林の伐採

原木から製材したばかりの製品は、水分をたくさん含んでおり、変形や収縮などの不具合が起きないように、一定の含水率になるまで自然乾燥や人工乾燥させる必要があります。また、葉枯らし材は、伐採した木をそのまま枝葉を付けて、一定期間放置します。木が軽くなったり赤身も落ちにくいとされています。特に柱や横架材などを見せる部材に使用されます。



木造軸組工法による住宅

## 県産材（横架材等）を使うメリットは？

福井の気候風土で育った杉は、雨雪が多く湿度が高い福井の気候に適応性が高く、長く快適に暮らせる住まいづくりに最適です。また、福井の木の魅力は、健康・快適で長持ちする家づくりにメリットがあり、地域の山を守り育て、環境を守ることにもつながります。



リビングルーム